

①当共済組合全体の重点取組事項

疾病特性の区分	共済組合全体の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業		事業目的	法定事業 (●) 支援金加減算対象	当共済組合 全体の重点 取組事項	支部で今後 必要と考える 事業	これまでの 支部事業
生活習慣病 (タイプ1)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 ・組合員等の利便を考慮した実施体制の整備及び周知 ・事業主健診の結果授受その他の事業者との間の事務を円滑に行うための所要の整備 ・個人に合わせた情報提供の拡充及び実施方法の工夫（必要に応じてICTを活用） ・LDLとHbA1cについて優先的に改善 ・若年層に対し健康増進に寄与する事業を推進 	1-1	特定健康診査 (事業主健診結果受領・人間ドック)	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、特定保健指導をはじめとした各種予防対策を必要とする者を的確に選別すること。	●	○	○	○
		1-2	特定保健指導 【1次予防】	対象者の個別の状況に応じた必要な指導及び助言を行い、これを通じて生活習慣病に移行させないこと。 (医療費の適正化)	●	○	○	○
		1-3	個別性の高い情報提供（ICTの活用を含む） 【1次予防】	健診結果から自らの健康状況を認識するとともに、健康な生活習慣の重要性に対する理解と関心を深め、主体的に健康の維持・改善活動を行うきっかけとなるよう意識づけを行うこと。 (健康行動への意識づけ)	○	○		
		1-4	生活習慣病に関する意識啓発 【1・2・3次予防】	参加者が生活習慣病予防に関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そして生活習慣病予防に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。			○	○
		1-5	医療機関の受診勧奨 【2次予防】	対象者が健診結果から自らの健康状況を強く認識し、生活習慣病の早期治療の開始（医療機関の受診）や、生活習慣の改善行動に繋がるよう促すこと。 (高額医療への発展リスクの低減/生涯医療費の抑制)	○			
		1-6	重症化予防 【3次予防】	既に治療を開始している対象者において、かかりつけ医と連携し、身体機能の維持に必要な自己管理の指導及び助言を行い、これを通じて慢性疾患の重症化や合併症の発症・再発を防止すること。	○		○	
		1-7	40歳未満に対する人間ドック・保健指導	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、対象者の個別の状況に応じた必要な指導及び助言を行うことで、40歳に到達したときにメタボリックシンドローム及びその予備群に該当しないこと。		○	○	○

疾病特性の区分	対策の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業		事業目的	法定事業(●)支援金加減算対象	当共済組合全体の重点取組事項	支部で今後必要と考える事業	これまでの支部事業
(続き)	※今回、1-8～12について注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	1-8	運動習慣づくりの支援	運動施設の利用等を通じて、運動習慣を継続するための機会を提供すること。	○	○	○	○
		1-9	飲酒が健康に与える影響についての意識啓発	飲酒が健康に与える影響に関する必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして節酒に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	
		1-10	慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度の向上	組合員等が広報等を通じてCOPDに関する知識を獲得し、自ら予防に取り組むよう誘導すること。		○		
		1-11	禁煙についての意識啓発	組合員等が禁煙に関する必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして禁煙に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。	○	○		
		1-12	禁煙支援	喫煙者に禁煙プログラムへの参加や禁煙外来の助成、禁煙補助薬の配付・助成を通じて、禁煙を開始させ、定着化させること。	○	○		
悪性新生物(タイプ2)	・特に婦人がん検診の拡充	2-1	胃がん検診	胃がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-2	大腸がん検診	大腸がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-3	肺がん検診	肺がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-4	乳がん検診	乳がんの早期発見の機会提供を行うこと。		○	○	○
		2-5	子宮頸がん検診	子宮頸がんの早期発見の機会提供を行うこと。	○	○	○	○
		2-6	その他のがん検診	上記5大がん以外のがんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-7	がんに関する意識啓発	組合員等が婦人がんを始めとしたがんに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、また、がんの予防及び早期発見に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
精神の疾病(タイプ3)	・法定のストレスチェック受検後のフォローアップに活用することを意識	3-1	メンタルヘルス相談	メンタルヘルスに関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。	○	○	○	○
		3-2	メンタルヘルスに関する意識啓発	参加者(一般の組合員等/管理監督者)がメンタルヘルスケアに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そしてメンタルヘルスケアに自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
		3-3	ストレスチェック(心の健康チェック事業)	メンタルヘルス不調の気付きを促すとともに、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげる。 (ストレスチェックは事業者を実施義務があるため、共済組合はそれを支援する。)		○		(県)
歯の疾病(タイプ3)	※今回、歯科に注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	3-4	歯の喪失防止についての意識啓発	発生する年代・性別に応じて歯科疾患の予防に関する注意喚起の情報発信及び保健物資の配付を行うこと。		○	○	
		3-5	歯科健診	う蝕や歯肉炎の早期発見の機会提供を行うこと。	○		○	
季節性疾患(タイプ3)	・重点取組事項ではないが、加減算の指標の1つである。	3-6	予防接種の実施	インフルエンザ予防接種等の負担軽減を実施することで、感染予防を行うこと。	○		○	○
その他(共通)	・組合員等の年齢及び性別等に応じた効果的かつ効率的な事業	4-1	健康相談	心と身体全般に関する相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。			○	○
		4-2	個人の予防・健康づくりに向けたインセンティブ	健康に関する問題意識の喚起及び行動変容を実現するよう援助すること。	○	○		
		4-3	職場環境の整備(コラポヘルス)の推進	組合員が保健事業に参加しやすい職場環境を醸成し、個々の組合員が健康づくりに自主的に取り組みやすい環境が職場において実現すること。	○	○	○	

②これまでの事業（既存事業）の整理

健康課題	これまでの事業		必要と考えられる保健事業の対応	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者				事業予算 (29年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	継続有 無	継続する場合：課題があれば改善策 継続しない場合：理由		
	N	名称				被保険者		被扶養者						任継	
						性別	年齢	性別	年齢					性別	年齢
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	1-1	被保険者/人間ドック・定期健康診断結果の受領 被扶養者/受診券を配布	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	9,752	被保険者に比べ被扶養者の受診率が低い	有	受診案内等検討する必要がある
	2	人間ドック(40歳以上)	1-1	人間ドック受診費用の一部補助	共済	男女	40歳以上					147,266		有	
	3	脳ドック(40歳以上)	1-1	脳ドック受診費用の一部補助	共済	男女	40歳以上					10,406		有	
	4	特定保健指導	1-2	実施医療機関での特定保健指導 ※被保険者/当日保健指導 被扶養者・任継/利用券送付	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	5,905	被保険者に比べ被扶養者の受診率が低い	有	利用案内等検討する必要がある
	5	特定保健指導(個別契約)	1-2	訪問型による特定保健指導 ※被扶養者・任継及び当日保健指導を希望しない被保険者	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	13,447	被保険者に比べ被扶養者の受診率が低い	有	利用案内等検討する必要がある
	6	スマートライフセミナー	1-4	糖尿病などの生活習慣病にならないよう健康保持増進及び意識 改革を目的とする研修	共済・互助会・冲教済	男女	すべて	男女	すべて			710		有	
	7	人間ドック(33歳～39歳)	1-7	人間ドック受診費用の一部補助	共済	男女	33～39歳					38,754		有	
	8	脳ドック(33歳～39歳)	1-7	脳ドック受診費用の一部補助	共済	男女	33～39歳					1,534		有	
	9	スポーツ施設利用補助	1-8	健康保持、増進、疾病予防等を目的とする	共済	男女	すべて					6,297		有	
悪性新生物 (タイプ2)	10	胃がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて	男女	すべて			-		有	
	11	大腸がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて	男女	すべて			-		有	
	12	肺がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて	男女	すべて			-		有	
	13	婦人科検診	2-4	乳がん検診の実施	共済	女	すべて	女	すべて			8,004		有	
	14	婦人科検診	2-5	子宮がん検診の実施	共済	女	すべて	女	すべて					有	
	15	前立腺がん検診	2-6	人間ドックの中で実施	共済	男	50歳以上					3,636		有	
	16	女性のための健康セミナー	2-7	乳がん等の女性に特化した疾病に関する知識や、健康保持増進 法を習得する	共済・互助会・冲教済	女	すべて					1,638		有	
精神の疾病 (タイプ3)	17	教職員等メンタルヘルス補助	3-1	心身の不調を感じながら働いている方を対象とした休職予防プロ グラムへの補助	共済・互助会	男女	すべて					476		有	
	18	教職員等メンタルヘルス相談	3-1 4-1	組合員がストレスや心の健康を理解し、自己予防に対処する意 識啓発のための個人相談を県内の医療機関とタイアップして実施 する	共済・互助会	男女	すべて					1,800		有	
	19	笑顔をつくる元気マネジメント セミナー(メンタルヘルスセ ミナー)	3-2	ストレスに関する基本的な正しい知識を学びながら、心の健康づく りセルフケアを習得する	共済・互助会・冲教済	男女	すべて					640		有	
	20	保護者対応セミナー	3-2	組合員のストレス要因の一つである「保護者対応」について、講 演やワークショップにより対応策等の知識を習得する	共済・互助会・冲教済	男女	すべて					553		有	
	21	メンタルヘルスツーリズム	3-2	若年者へのメンタルヘルス維持向上を図る研修旅行	共済・互助会・冲教済・ 日教弘	男女	40歳未満					3,906		有	
季節性疾患 (タイプ3)	22	インフルエンザ予防接種	3-6	接種補助	共済・互助会	男女	すべて					2,922		有	

④今後実施する事業

健康課題	これまでの事業		必要と考えられる保健事業の対応	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者					事業予算 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	既存/新規	継続する場合：課題があれば改善策 継続しない場合：理由	
	N	名称				被保険者		被扶養者		任継					
						性別	年齢	性別	年齢	性別					年齢
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	1-1	被保険者/人間ドック・定期健康診断結果の受領 被扶養者/受診券を配布	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	9,752	被保険者に比べ被扶養者の受診率が低い	既存	受診案内等検討する必要がある
	2	人間ドック(40歳以上)	1-1	人間ドック受診費用の一部補助	共済	男女	40歳以上					147,266		既存	
	3	脳ドック(40歳以上)	1-1	脳ドック受診費用の一部補助	共済	男女	40歳以上					10,406		既存	
	4	特定保健指導	1-2	実施医療機関での特定保健指導 ※被保険者/当日保健指導 被扶養者・任継/利用券送付	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	5,905	被保険者に比べ被扶養者の受診率が低い	既存	利用案内等検討する必要がある
	5	特定保健指導(個別契約)	1-2	訪問型による特定保健指導 ※被扶養者・任継及び当日保健指導を希望しない被保険者	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	13,447	被保険者に比べ被扶養者の受診率が低い	既存	利用案内等検討する必要がある
	6	スマートライフセミナー	1-4	糖尿病などの生活習慣病にならないよう健康保持増進及び意識 改革を目的とする研修	共済・互助会・冲教済	男女	すべて	男女	すべて			710		既存	
	7	人間ドック(33歳～39歳)	1-7	人間ドック受診費用の一部補助	共済	男女	33～39歳					38,754		既存	
	8	脳ドック(33歳～39歳)	1-7	脳ドック受診費用の一部補助	共済	男女	33～39歳					1,534		既存	
	9	スポーツ施設利用補助	1-8	健康保持、増進、疾病予防等を目的とする	共済	男女	すべて					6,297		既存	
悪性新生物 (タイプ2)	10	胃がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて	男女	すべて			-		既存	
	11	大腸がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて	男女	すべて			-		既存	
	12	肺がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて	男女	すべて			-		既存	
	13	婦人科検診	2-4	乳がん検診の実施	共済	女	すべて	女	すべて			8,004		既存	
	14	婦人科検診	2-5	子宮がん検診の実施	共済	女	すべて	女	すべて					既存	
	15	前立腺がん検診	2-6	人間ドックの中で実施	共済	男	50歳以上					3,636		既存	
	16	女性のための健康セミナー	2-7	乳がん等の女性に特化した疾病に関する知識や、健康保持増進 法を習得する	共済・互助会・冲教済	女	すべて					1,638		既存	
精神の疾病 (タイプ3)	17	教職員等メンタルヘルス補助	3-1 4-1	心身の不調を感じながら働いている方を対象とした休職予防プロ グラムへの補助	共済・互助会	男女	すべて					476		既存	
	18	教職員等メンタルヘルス相談	3-1	組合員がストレスや心の健康を理解し、自己予防に対処する意 識啓発のための個人相談を県内の医療機関とタイアップして実施 する	共済・互助会	男女	すべて					1,800		既存	
	19	笑顔をつくる元気マネジメント セミナー(メンタルヘルスセ ミナー)	3-2	ストレスに関する基本的な正しい知識を学びながら、心の健康づく りとセルフケアを習得する	共済・互助会・冲教済	男女	すべて					640		既存	
	20	保護者対応セミナー	3-2	組合員のストレス要因の一つである「保護者対応」について、講 演やワークショップにより対応策等の知識を習得する	共済・互助会・冲教済	男女	すべて					553		既存	
	21	メンタルヘルスツーリズム	3-2	若年者へのメンタルヘルス維持向上を図る研修旅行	共済・互助会・冲教済・ 日教弘	男女	40歳未満					3,906		既存	
季節性疾患 (タイプ3)	22	インフルエンザ予防接種	3-6	接種補助	共済・互助会	男女	すべて					2,922		既存	

⑤事業の年度計画

健康課題	事業		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
	No	名称						
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	目標実施率：85%	目標実施率：86%	目標実施率：87%			
	2	人間ドック(40歳以上)	継続実施	継続実施	継続実施			
	3	脳ドック(40歳以上)	継続実施	継続実施	継続実施			
	4	特定保健指導	目標実施率：40%	目標実施率：41%	目標実施率：42%			
	5	特定保健指導（個別契約）						
	6	スマートライフセミナー	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	7	人間ドック(33歳～39歳)	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	8	脳ドック(33歳～39歳)	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	9	スポーツ施設利用補助	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
悪性新生物 (タイプ2)	10	胃がん検診	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	11	大腸がん検診	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	12	肺がん検診	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	13	婦人科検診	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	14	婦人科検診	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	15	前立腺がん検診	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	16	女性のための健康セミナー	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
精神の疾病 (タイプ3)	17	教職員等メンタルヘルス補助	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	18	教職員等メンタルヘルス相談	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	19	笑顔をつくる元気マネジメントセミナー（メンタルヘルスセミナー）	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	20	保護者対応セミナー	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
	21	メンタルヘルスツーリズム	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			
季節性疾患 (タイプ3)	22	インフルエンザ予防接種	継続実施	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有	H30年度検討委員会予定のため見直す可能性有			